

調 達 品 目 表

調達要求番号	3-05-1007-013F-LF-2029	作成部課	補給本部需品部需品管理課
調達要求年月日	令和 5年 5月26日	作成年月日	令和 5年 5月26日
仕様書番号	C & L P S - M 0 0 0 0 2 - 1 4		
物品番号	6 6 3 0 - 4 2 7 - 6 5 2 8 - 5 M 1		

品名	カタログ製品名 ^{a)}		数量
遠心濃縮器	構成(基準)	東京理化工機(株)	1 S E
	遠心濃縮器本体	CVE-3000	
	冷却トラップ	UT-2000	
	真空ポンプ	NVP-2100	
又は同等以上のもの(他社の製品を含む。)			

注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定する際の参考として例示したものであり、当該製品を指定するものではない。また、数量については、箇条 2a) を基準とする。

1.4 引用文書等

b) 関連文書

IT利用装備品等及びIT利用装備品等関連役務の調達におけるサプライチェーン・リスクへの対応について(通知)(装管調第807号 令和3年1月21日)

2 製品に関する要求

同等とする性能等は、次による。

a) 構成(基準)

- 1) 遠心濃縮器本体 × 1 E A
- 2) 冷却トラップ × 1 E A
- 3) 真空ポンプ × 1 E A

b) 性能要求

- 1) 遠心濃縮器本体は、次による。
 - 1.1) 回転速度は、1 400 rpm 以上の性能を有する。
 - 1.2) 温度調整範囲は、加熱なしの状態(室温) ~65℃まで調整可能である。
 - 1.3) 電源は、AC100 V, 50/60 Hz である。
- 2) 冷却トラップは、次による。
 - 2.1) 最低到達温度は、-100℃以下である。
 - 2.2) 電源は、AC100 V, 50/60 Hz である。

調 達 品 目 表 (続 き)

3) 真空ポンプは、次による。

3.1) 到達真空度は、2 hPa 以下である。

3.2) 排気速度は、20 L/min 以上である。

3.3) 電源は、AC100V, 50/60 Hz である。

4) 遠心濃縮器の遠心濃縮器本体、冷却トラップ及び真空ポンプは相互に接続された状態で、附属させる専用架台の上で、正常に作動する。

5) 本製品は、情報の漏えい若しくは破壊又は機能の不正な停止、暴走その他の障害等のリスク（未発見の意図せざる脆弱性を除く。）が潜在すると契約の相手方が知り、又は知り得るべきソースコードプログラム、電子部品、機器等の埋込み又は組込みその他、官の意図せざる変更が行われていないものでなければならない。

2.2 製品の表示

製品の表示は、1 種銘板とする。

5.1 提出書類

類別原資料の提出は、不要とする。

5.2 附属品（標準附属品である場合を除く。）

附属品は、本体との電子的接続が必要な場合は、電子的接続が可能な専用品とし、本体 1 S E 毎に次に示す製品を附属させる。

- | | |
|--|---------|
| a) マイクロチューブ（容積 1.5 mL 径 10.8 mm）を搭載可能なローター | × 1 E A |
| b) コニカルチューブ（容積 15 mL 径 17 mm）を搭載可能なローター | × 1 E A |
| c) 試験管（長さ 105 mm 径 15 mm）を搭載可能なローター | × 1 E A |
| d) 専用架台 | × 1 E A |

5.3 設置・調整

5.3.1 全般

契約の相手方は、事前に納入先部隊と調整し、本装置を官側の指定する場所に搬入し、要求する機能及び性能を満足するように組立、据付及び動作確認を実施し、使用可能な状態で引き渡す。

なお、基地への立ち入り等については、納入先部隊の規則等に従う。

5.3.2 官側における支援

契約の相手方は、納入場所における搬入及び据付の実施にあたり、官側の支援を必要とする場合は、次の事項について、事前に官側と調整の上、官側の支援を無償で受けることが可能である。

- 現地部隊における搬入器材の保管
- 現地における電力及び水の使用
- その他、官側が必要と認める事項